

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	●研究の名称 大動脈弁疾患に対する組織学的解析
	●研究の対象 ・生前に浜松医科大学の「手術手技研修等の臨床医学の教育及び研究」に承諾され、ご遺体を献体された方
	●研究の目的 本研究の目的は、大動脈弁疾患になった時の大動脈弁の形態を解析することで、この疾患の病態を明らかにし、新たな治療等の開発に繋げることです。 手術で大動脈弁を摘出された患者様が対象になります。 大動脈弁疾患には大動脈弁閉鎖不全症や大動脈弁狭窄症などがあり、病気が進行すると胸の痛みや息苦しさ、呼吸困難などの症状が現れ、重篤な場合は手術が必要です。 大動脈弁疾患の大動脈弁が組織学的にどのような状況になっているか不明な点が多く、疾患の病態解明のためには健常な方の血管の状態を解明することで初めて疾患の解明に繋がります。 生前に浜松医科大学の「手術手技研修等の臨床医学の教育及び研究」に承諾され、ご遺体を献体された方の検体を病理学的に解析し、大動脈弁疾患の病態の究明を行います。この病態が明らかになれば大動脈弁疾患の新たな治療法の開発に繋がります。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日 から 2030 年 3 月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
《利用し、又は提供する試料・情報の項目》	●研究に使用する試料・情報 情報: 病歴、治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 等 試料: 手術で取り出した脳組織等
《利用する者の範囲》	●機関名および責任者名 研究機関: 浜松医科大学 光神経解剖学分野 山岸 寛
《外国にある者に対する試料・情報の提供》	この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該当しません。
《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	国立大学法人浜松医科大学
《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。
《資料の入手または閲覧》	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
《情報の開示》	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望され

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	ない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
《問い合わせ先》	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 光神経解剖学 担当者： 山岸寛 TEL： 053-435-2290 E-mail： yamagish@hama-med.ac.jp